

速さ徹底!



◆ホットワイヤー式のエアフロメーターは、加圧式にするとダメ。インタークーラーは、3層タイプのもを装着する。

1.ピンにエアを送り込んでいる。押し込み式にすると、急激にエアが流れる(タービンによって押し込まれる)と量を感じてきないためだ。そのため、エンジンルーム上面に、グッと太いパイプが通っている。

7M-Gは、ターボチューンをししていくと、グングンと、そのポテンシャルを開花させていくタイプのエンジン。基本設計の段階から、ターボ用のレイアウト、パーツ、機構が盛り込まれているので、キチンと手

をいれてやれば、グングンとパワーが出てくる。

だから、500馬力時代のニューリーダーといわれるのかもしれない。7M-Gベースのツインターボ……これから流行しそうだぜ。

